

ASDM (On-box Management) を使用した ASA FirePOWER モジュール (SFR) トラブルシューティング ファイル生成手順

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[ASDM でのトラブルシューティング ファイルの生成](#)

[トラブルシューティング ファイルのダウンロード](#)

[トラブルシューティング ファイルを生成する別の方法](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

概要

このドキュメントは ASDM (オンボックス管理) を使用して ASA Firepower モジュール (SFR) でトラブルシューティング ファイルを生成する方法について説明します。

シスコ サポート エンジニアによって Firepower モジュール (SFR) からトラブルシューティング ファイルを送信するように要求された場合は、このドキュメントに記載されている手順を使用できます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- ASA の知識 (適応型セキュリティ アプライアンス) ファイアウォール、ASDM (Adaptive Security Device Manager)
- Firepower アプライアンスの知識

使用するコンポーネント

- ASA Firepower モジュール (ASA 5506X/5506H-X/5506W-X、ASA 5508-X、ASA 5516-X)、ソフトウェア バージョン 5.4.1 以降を実行

- ASA Firepower モジュール (ASA 5515-X、ASA 5525-X、ASA 5545-X、ASA 5555-X)、ソフトウェア バージョン 6.0.0 以降を実行

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

トラブルシューティング ファイルには、一連のログ メッセージ、構成データ、およびコマンド出力が含まれています。このファイルは、Firepower (SFR) モジュールのステータスを確認するのに使用されます。

この手順は、火力モジュール (SFR) が ASDM によって管理されている場合に適用されます。

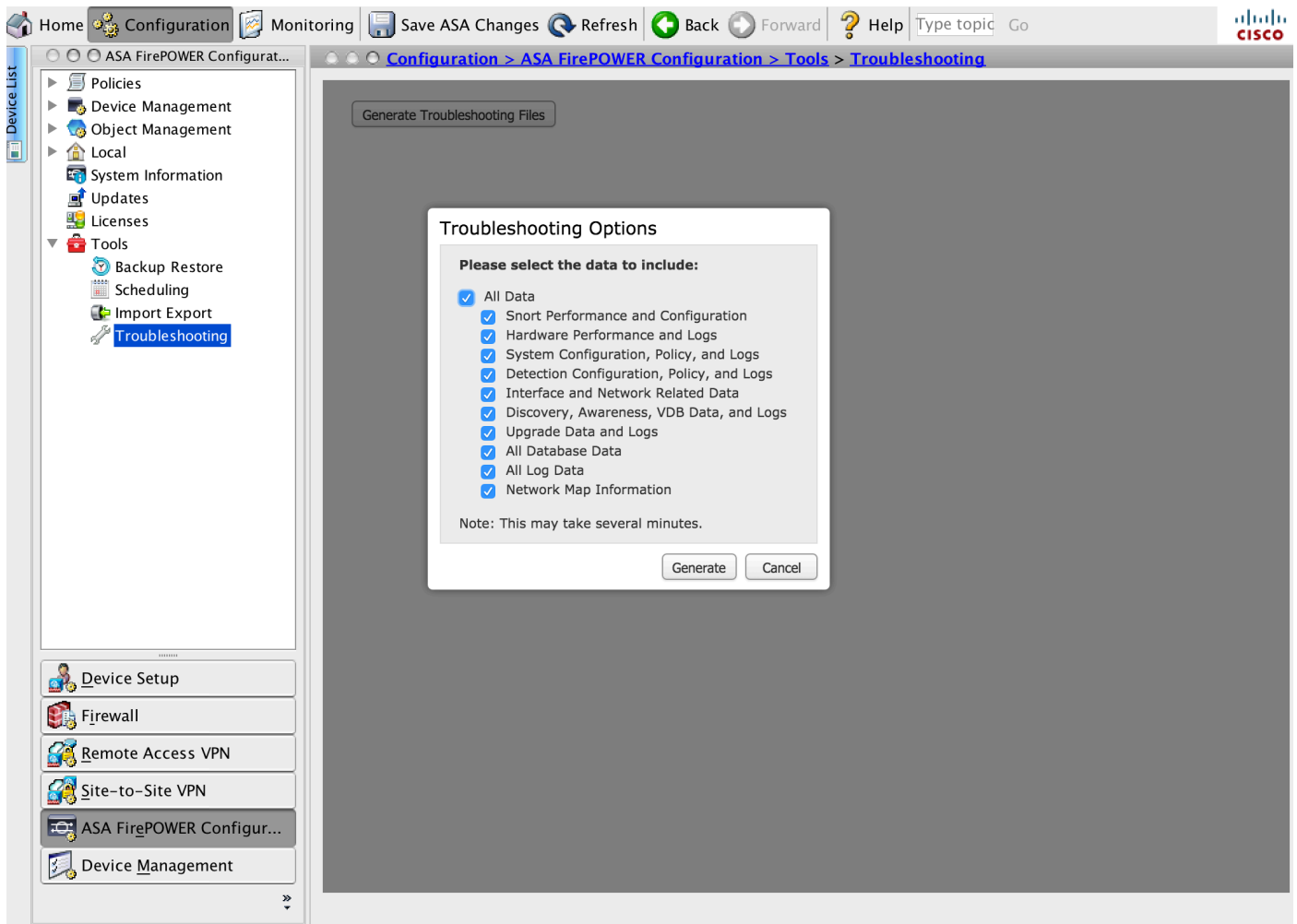
Firepower モジュール (SFR) が Firepower Management Center/FireSIGHT/Defense Center で管理されている場合は、次の記事を参照してください。

[Sourcefire/Firepower アプライアンスのトラブルシューティング ファイルの生成手順](#)

ASDM でのトラブルシューティング ファイルの生成

トラブルシューティング ファイルを生成するには、次の手順を実行します。

1. ASDM にログインしてから、デバイス ダッシュボード上の ASA Firepower のステータスを確認し、それが実行中のステータスであるか確認します。
2. ASDM 設定パネルで、[Configuration] > [ASA Firepower Configuration] > [Tools] > [Troubleshooting] に移動します。
3. [Generate Troubleshoot] オプションをクリックしてトラブルシューティング ファイルを生成します。[Troubleshooting Options] ポップアップ ウィンドウが表示されます。
4. [All Data] チェックボックスをオンにして利用可能なすべてのトラブルシューティング データを含むレポートを生成するか、個別のチェックボックスをオンにしてレポートをカスタマイズします。



5. [Generate] をクリックすると、ASDM がトラブルシューティング ファイルを生成します。

[Monitoring] > [ASA Firepower Monitoring] > [Task Status]

トラブルシューティング ファイルのダウンロード

生成されたトラブルシューティング ファイルのコピーをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. ASDM で [Monitoring] > [ASA Firepower Monitoring] > [Task Status] に移動し、[Task Status] ページを開きます。
2. ASDM がトラブルシューティング ファイルを生成し、タスクのステータスが [Completed] に変更されたら、生成したトラブルシューティング ファイルに対応するタスクを探します。
3. 生成されたファイルの取得リンクをクリックし、ブラウザの指示に従ってファイルをダウンロードします。

Task Status

Job Summary Remove Completed Jobs Remove Failed Jobs

Running 0
Waiting 0
Completed 1
Retrying 0
Failed 0

Jobs

Task Description	Message	Creation Time	Last Change	Status
Generate troubleshooting files jobs for Sourcefire3D 0 Running 0 Waiting 1 Completed 0 Retrying 0 Failed				
Generate troubleshooting files for Sourcefire3D Generate Troubleshooting Files	Click to retrieve generated files.	2015-12-12 14:05:45	2015-12-12 14:11:14	Completed

Last Updated: 13/12/15 8:35:32 AM

: *.tar.gz

トラブルシューティング ファイルを生成する別の方法

ASDM から Firepower モジュールにアクセスできない場合、ASDM の指示どおりにはトラブルシューティング ファイルを生成できません。そのような場合には、アプライアンスの CLI を使用してトラブルシューティング ファイルを生成することができます。

Firepower モジュールの管理 IP アドレスに直接 SSH でアクセスするか、CLI を使用して ASA にログインし、コマンド (`# session sfr console`) を実行して Firepower モジュールにログインすることができます。

Firepower モジュールに次のコマンドを入力し、トラブルシューティング ファイルを生成します。

```
> system generate-troubleshoot all
Starting /usr/local/sf/bin/sf_troubleshoot.pl...
Please, be patient. This may take several minutes.
指定されたトラブルシューティングのオプション コードは ALL です。
```

トラブルシューティング情報が `/var/common/xxxxxx.tar.gz` に正常に生成されます。

トラブルシューティング ファイルのコピー

SCP サーバにトラブルシューティング ファイルをアップロードするには、次のコマンドを実行

します。

>System file secure-copy <hostname> <username> <destination_folder> <troubleshoot_file>

: hostname /IP username destination_folder troubleshoot_file

SCP

- - [Cisco Systems](#)